

すべての「動き」を「見える化」するセンシングソリューションメーカー

マイクロストーン株式会社

長野県
佐久市新子田1934

1999年(平成11年)設立
0267-66-0388

<http://www.microstone.co.jp/>



代表取締役社長
白鳥 典彦

自社開発の3軸加速度センサ、3軸ジャイロセンサーで「動き」を「見える化」し、人体、産業機器、自動車等の分野で貢献している。

人体の動作を解析し医療分野に活用される

人間の行動を10パターンに分析することで、正確な消費カロリーが計算でき、さらに人間の1日の行動を色別にグラフ化することが可能となる腕時計型行動識別計(ViM)を開発。大学や医療関係機関に採用され、リハビリテーションや生活習慣病予防用途への適用が開始されている。また、スイングなどの運動軌跡解析、さらには人や物体の動きをデジタル的に記録するモーションキャプチャー用途への挑戦も開始している。

安全のための解析

自動車分野では、6軸モーションレコーダーを自社開発し、自動車の走行中の挙動や変形を「見える化」するとともに、衝突衝撃評価用の3軸ジャイロセンサーを開発。国内及び海外メーカーの自動車の衝突実験において自動車とダミー人形に搭載され、安全な自動車作りに貢献している。

また、公園で遊ぶ子供達が、ジャングルジム等の遊具から誤って落下し、重大な事故に繋がる場合があるため、安全な公園を目指し、地面の硬さを計測できる落下衝撃測定器を開発した。

センサからハード、ソフトまで一貫した取組

コアとしてのモーションセンシング技術の向上に日夜努力し続けている。また、従来、センサ、計測機器、ソフトウェアを専門の会社がそれぞれ別々に開発しているが、同社は顧客の要望が最も重要であるとの考えに立ち、センサデバイスからハードウェア、ソフトウェアに至るまでを、社内で企画、営業、開発そして生産まで一貫して行っている。



腕時計型行動識別計 ViM



6軸モーションセンサモジュール



加速度センサー・ジャイロセンサー



落下衝撃測定器